

(事業報告書様式1)

年度利用料金収入実績

日時	内容	内訳	利用料金収入合計
3月23日	平成31年度 分区園利用料金	12㎡(18000円)×25区画 25㎡(37500円)×1区画	487,500円
4月24日	〃	12㎡(18000円)×1区画	18,000円
5月22日	〃	12㎡(15000円)×1区画 作付適期(4~5月)をすぎたため、 通常年間使用料(18,000円)から2か 月分(3000円)を値引いて徴収	15,000円
		利用料金収入合計	520,500円

※(事業報告書様式2)

年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率(月別)

※利用人数を計測している公園施設及び有料施設はありません。

(事業報告書様式3)

年度公園利用状況

※利用人数を計測している公園施設及び有料施設はありません。

(事業報告書様式4)

業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社 及び金額	年回数	実施月日	評価 (◎・○・ △・×)	対応 状況
植栽管理	斜面地の草刈	(有)和泉園	3回	5月16日、7月 25日、3月31日	◎	
清掃工	建物及び園内 の清掃	特定非営利法人 いずみ福祉会 あ いあい緑園	週3日 (年末年始除く)	4~3月 延べ154日	◎	巡回 含む
電気設備点検	株平岡電機工 事	園内灯設備保守点 検	1回	2月18日	◎	
コールセン ター	京浜警備保障 株	夜間、年末年始、 緊急時等対応	通年	—	◎	
清掃工	株アスカ警備	建物及び園内の清 掃	年末年始	12月29日、30 日、31日	◎	巡回 含む

(事業報告書様式5)

年度修繕実績

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名また は直営かの記載	対応状況
4月11日	雨水タンク固	3,800円	直営	雨水タンクの固定チェーンが緩み

	定チェーン付 け直し			外れかけていたため、取り付け直 した。
9月11～12 日	円形土留め小 破修繕・補 強・メンテナ ンス	97,200円	前田工織(株)	スロープ沿い円形土留めについ て、昨年度数回布が破れ土の流出 が発生した旨をメーカーに相談、 点検・補強及びメンテナンスを実 施した。
11月21日	下段・上段 ジョウロかけ	2,800円	直営	フックが欠落しかけていたため再 取付を実施した。利用者が多く使 う場所なので、こまめな点検・早 めの対応を常に心がけている。
1月29日	ジョウロかけ 周り雑草対策 (快適性の向 上)	38,000円	直営	ジョウロ置き場周りの雑草対策・ 快適な施設利用を目的に、エコク リーンソイルを敷き均した。
	修繕実績 計	141,800円		

(事業報告書様式6)

年度増減備品一覧

品名及び形状・その他	単 価 (円)	購入		廃棄		増 減 数	増減理由
		数量	月日	数量	月日		
レインコート	9,612	1	4/16	—	—	1	新規職員採用のため
安全帯	18,360	1	4/16	—	—	1	〃
テント	37,800	1	4/27	1	4/27	0	破損し危険なため交換
清掃用品(モップ、ブラ シ)	3,520	各1	4/30	1	4/30	0	劣化が著しいため交換
空調服(現地職員用)	47,520	2	8/1	—	—	2	熱中症対策として
カルマー	15,660	1	8/25	—	—	1	園地管理効率化のため
高枝鋏	8,250	1	12/23	—	—	1	園地管理効率化のため

(事業報告書様式7)

苦情対応報告

	年月日	内容及び苦情者	対応結果
1	10月24日	分区園利用者よ り、さつまいもの つる等の収穫残渣 を回収してもらえ ないか、という要 望があった。	分区園利用規約に基づき、原則のルールについて再度 ご説明し、ご理解いただいた。(あわせて年2回のお片 付けサービスに関するも再度周知)

事故対応報告 ※事故発生はありません。

(事業報告書様式8)

市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

平成 31 年度事業計画書における運営目標とその振り返り	
平成 31 年度運営目標 及び目指す管理指数・数値	振り返り
<p>業務運営1 (達成目標、運営業務の実施方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より多くの地域の皆様に野菜づくりの楽しさを体感してもらい、農のある暮らしの普及・維持を目指す ・分区園利用率 100%を達成 	<p>当年度分区園利用率は、68.2%(41 区画中 28 区画利用)であり、100%は達成できなかったが、空いた区画は様々な収穫体験イベントや展示菜園として活用することで農の楽しさを伝えることができた。大区画では、障がい者支援施設との協働手入れのほか、サツマイモを栽培。地域の皆様との「さつまいもチャレンジ(芋ほり)」イベントや、老人ホームの皆様と掘り取り「収穫祭(焼き芋等)」を開催し、食べる喜びの創出に貢献できた。</p>
<p>業務運営2 (利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分区園利用者のみならず、広く利用者へ多くの農体験や野菜に触れる機会を提供し、農への興味関心の芽生えにつなげる ・収穫体験者数年間延べ 90 名達成 	<p>協働農園のみならず、スロープ沿いやプランター等、園内全体を活かした野菜づくりに力を入れたことで、収穫体験者数は延べ 137 名になった。老人ホーム及び障がい者支援施設との定期的な手入れイベント等を含めると、200 名を超える。昨年度に引き続き、スロープ沿いを活かした「おくらの花道」は好評で、昨年来られた方の口コミでさらにたくさんの方が来園くださっていた。地域の皆様のニーズを創造し農への興味関心の芽生えに繋げることができた。</p>
<p>業務運営3 (人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園状況や利用者層に応じた人材・人員の配置を行う ・補助を必要とする利用者が参加するイベント等におけるサポート体制の充実 	<p>老人ホームとの手入れイベントや収穫祭では、通常より職員を増やしサポート体制の充実に努めた。職員は、心のバリアフリー推進員に認定された者を配置している。また、イベント時の災害発生に備え、障がい者誘導訓練を実施した。</p>
<p>人材育成 研修実施 効果等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高いコミュニケーション能力を有し、公平公正の精神のもと、利用者のレベルに応じた栽培指導が臨機応変にできる人材を育てる ・野菜づくりに関する知識・指導内容についての共有により、職員のレ 	<p>月 1 回、種苗管理士である栽培指導員(弊社社員)による野菜づくりに関する知識・技術の共有のほか、他農園付公園合同会議を開催し、他農園を例に作付計画や分区園利用者からの質問への回答方法等をも検討することで、野菜に関する対応技術・指導・知識のスキルアップに取り組んだ。</p>

	ベルアップを図る	
維持管理1 (施設の保守管理、補修計画)	・長寿命化に向けた維持管理・小破修繕につとめる ・水準以上の巡回により、発見された不具合は随時修繕を行う	障害者支援施設の皆様と連携することで、大変丁寧かつ仕様頻度以上の巡視・清掃が徹底できた。特に無償貸出のじょうろやじょうろかけ、スコップ等、高頻度で利用されるもの・場所は毎回必ず点検し、異常があれば迅速に交換・補修等を行い、長寿命化を目指した。
維持管理2 (清掃、園地維持管理、災害対応)	・台風・豪雨による被害の軽減につとめる ・事前・事後の迅速な臨時巡回及び対策を実施	降雨後の土砂流出・土留めの破損が著しかった「スロープ沿い円形土留め」について、メーカーにより円形土留全体の点検・補強を実施。その後、該当箇所における土砂流出や破損は一度も発生していない。二度の台風が到来したが、事前の飛散対策及び事後の迅速な点検・対応の徹底によって、大きな被害は発生しなかった。
収支修繕等、収入、支出)及び経費節減策	・サービスの質と費用のバランスを検討し、無駄な支出を抑える ・サービスの質は下げずに、無駄な支出を抑えてコストをコントロールする	園内作業は、極力直営で行い委託費削減に努め、あわせて職員への技術教育も徹底して行うことで、費用削減がサービスの低下を招かないよう常に意識して運営した。また、野菜に関わる消耗品・資材の提供や花を活かした魅力づくり等は、団体の強みをいかすことにより、低予算で高品質のサービスを提供することができた。

(事業計画書様式9)

収支報告書 (指定管理料のみ)

(単位：円)

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	4,680,000	45,300	4,725,300	4,725,300	0	
利用料金収入	796,500	—	796,500	520,500	276,000	定員割れのため
自主事業収入	20,000	—	20,000	53,950	-33,950	
雑入	0	—	0	0	0	
その他雑入	0	—	0	0	0	
収入合計	5,496,500	—	5,541,800	5,299,750	242,050	

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
支出の部						
人件費	3,214,000	0	3,214,000	3,211,560	2,440	
給与・賃金	2,754,000	0	2,754,000	2,724,000		職員、裁

						培相談員
社会保険料	385,000	0	385,000	381,360		14%
通勤手当	60,000	0	60,000	90,000		
健康診断費	15,000	0	15,000	16,200		
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0		
退職給付引当金繰越額	0	0	0	0		
事務費	852,000	0	852,000	780,825	71,175	
旅費	62,000	0	62,000	8,835		
消耗品費	250,000	0	250,000	217,433		清掃用資材、トイレトペーパー、園地管理替刃、土嚢袋等
会議賄い費	20,000	0	20,000	14,840		
印刷製本費	100,000	0	100,000	130,570		広告宣伝費
使用料及び賃借料	0	0	0	1,000		説明会会場使用料
備品購入費	80,000	0	80,000	120,722		道具類
図書購入費	0	0	0	5,370		
施設責任賠償保険	0	0	0	17,070		
職員等研修費	30,000	0	30,000	12,000		刈払機講習等
振込手数料	10,000	0	10,000	3,385		
リース料	300,000	0	300,000	249,600		車両リース
手数料	0	0	0	0		
地域協力費	0	0	0	0		
自主事業費	100,000	45,300	145,300	239,110	-93,810	イベント材料費、利用者サービス、花苗等
管理費総合計	4,166,000	0	4,211,300	4,231,495		
光熱水費合計	0	0	0	0		
清掃費	180,000	0	180,000	171,990	8,010	
修繕費	128,000	0	128,000	141,800	-13,800	
機械警備費	0	0	0	0		
施設保全費	772,500	0	772,500	541,290	231,210	
空調衛生設備保守	0	0	0	0		
消防設備保守	0	0	0	0		

電気設備保守	72,500	0	72,500	61,452		
害虫駆除清掃保守	0	0	0	0		
その他保全費・園地管理費	700,000	0	700,000	479,838		斜面草刈、夜間警備等
共益費（合築等の場合）	0	0	0	0		
公租公課	0	0	0	0		
事務経費	250,000	0	250,000	188,854	61,146	
事務経費（本部分）	250,000	0	250,000	188,854		利用者案内郵送、HP保守管理等
事務経費（当該施設分）	0	0	0	0		
その他経費（当該公園分）	0	0	0	0		
支出合計	5,496,500	45,300	5,541,800	5,275,429	266,371	
差引	0	0	0	24,321		

（参考）指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計	30,000	—	—	64,518		自販機手数料収入
設置管理許可支出合計	1,960	—	—	5,760		
差引	28,040	—	—	58,758		

（事業報告書様式 10）

※運営目標・実績報告は、（様式 8）の通りとします。

（事業報告書様式 11）

自主事業実施報告

■分区園利用者に向けた事業

・目的

栽培技術向上のサポート、初心者の方の収穫までの道のりをサポート、栽培意欲の向上、農の普及

・実施報告詳細

事業名	内容等	実施時期・回数・収支状況・実施結果考察
栽培相談日 （耕作講習会）	週 2 日の巡視日の他に、相談員による耕作アドバイスを実施した。相談員は、全国の農家を相手に指導・相談をしてきたベテラン栽培相談員であり、土づくりから収穫まで指導を行った。また、3 月の説明会時においては、「畑の使い方を考える」というテーマのもと、栽培相談員による講習会を行った。	<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期及び回数：3～12 月（全 10 回） ・参加人数：延べ 76 名 ・収支：収入 0 円-支出 200,000 円 ＝-200,000 円（スタッフ人件費） ・実施結果考察：苗の植付け間隔に関する質問等、初心者の方の利用者からの質問が多かった。事前に質問を受け付け、ノートを介して答えることもあった。
種・資材の現	農業関連企業の強みを活かし、弊社オリジナル種（コーティング加工されて	<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期及び回数： 通年実施 ・参加人数： 延べ 19 人

地受渡しサービス	おり蒔きやすく発芽率の高い種)の販売のほか、車での来園不可による重たい肥料等の運搬の負担軽減や資材運搬を理由とする路上駐車対策を目的に、使用量の多い堆肥や石灰を現地まで運搬して販売した。	<ul style="list-style-type: none"> ・収支：収入 45,050 円-支出 27,530 円 =17,520 円 ・実施結果考察：高齢の利用者の他、団体利用者に喜ばれた。種は、育てやすい品種のアドバイスも交えて販売することで、特に初心者に喜ばれた。
お片付けのサポート	栽培技術向上及び分区園利用者の利便性向上の目的で、日時限定で、収穫残渣の回収サービスを実施。	<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期及び回数： 8月、3月 ・参加人数： 45組 ・収支：収入 0 円-支出 3,000 円 =-3,000 円 ・実施結果考察：野菜の切り替え時期限定で本サービスを行い呼びかけることで、「夏野菜の片づけが遅いことで起きる秋冬野菜の生育不良」を防ぐことができた。また、収穫残渣については、以前から多数の回収要望を受けていた件でもあったので、利用者満足度向上にも大きく繋がった。
土壌の酸度測定サービス	分区園利用者に対し、土壌の酸性度の測定を無料で受付けるサービスを実施した。ただ測定するだけでなく、測定結果をもとに、何を混ぜたらよいか・よく育つ野菜について、アドバイスも行なった。	<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期及び回数： 通年実施（巡視日に随時受付） ・参加人数： 24組 ・収支：収入 0 円-支出 0 円 =0 円 ・実施結果考察： 酸性よりの区画が多く、区画により酸性度の偏りは少なかった。特に、野菜づくり上級者の方に喜ばれた。
図書コーナー設置	分区園利用者の栽培技術向上の目的で、倉庫内（上段・下段）に野菜づくりに関する本の設置を行った。	<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期及び回数： 4月～ ・収支：収入 0 円-支出 2,580 円 =-2,580 円 ・実施結果考察： 上段・下段で、2週間ごとに設置する本をチェンジし、飽きさせない工夫をした。スタッフ不在時の疑問解決に役立っていると好評。
ワンコイン！耕運サービス	当公園の畑は、3年目に入り、土の固さも様々であったため、「失敗しない野菜づくりのサポート」として、耕運機を使用した耕運サービスを開始。利用料金を上げさせていただいたので、特別価格でのサービス提供とした。	<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期及び回数：通年実施（巡視日に随時受付） ・参加人数： 10組（100円／区画／回） ・収支：収入 1,000 円-支出 0 円 =1,000 円 ・実施結果考察： 半分以上の方にご利用い

		ただいた。春秋ともにご利用くださった方もいた。
熱中症予防の啓発	分区園利用者に対しての熱中症予防の啓発として、温湿度計及び「農作業時の熱中症対策 自己管理チェックシート」を倉庫内（上段・下段）に設置・掲示した。また、作業時間帯の工夫推奨を呼び掛け、職員出勤時間も早朝出勤に調整する等工夫をした。	<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期及び回数： 5月～10月 収支：収入0円-支出0円 =0円 ・実施結果考察：分区園利用者自身も来園時間の工夫等されていた。熱中症等の発生は職員・利用者共になかった。

■利用者全体に向けた事業

・目的

農園付公園としての魅力発信、農や野菜に対する興味関心の芽生え、魅力向上、公園の楽しみ方を増やす、利用者層の拡大、公園のファン、リピーターづくり

・実施報告詳細

事業名	内容等	実施時期・回数・収支状況・実施結果考察
収穫体験、収穫物の配布	<p>公園全体を活用し、散歩で来園した利用者やイベント参加者に、様々な野菜や果樹を収穫体験してもらった。参加者数以上の収穫物が採れた際には、公園入口にて、利用者への配布を併せて行った。</p> <p>※作付場所及び収穫物一覧</p> <p>【協働農園】玉ねぎ、エンドウマメ、プチトマト、レタス、インゲン、落花生、ホウレンソウ／【上段エリア藤棚下】ゴーヤ（緑のカーテン）／【園路沿い（オクラの花道、スロープ沿い花壇）】オクラ、ピーマン、かぼちゃ／【プランター】ナス／【梅林】ウメ／【空区画】種なしピーマン、パプリカ、サツマイモ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期及び回数：通年実施 ・参加人数：延べ137名 ・収支：収入0円-支出7,750円 =-7,750円 ・実施結果考察：収穫できる野菜等の案内を園内入口に掲示することで、通りすがりの方も公園に足を運んでくださるようになった。協働農園では、収穫を楽しめるだけでなく、「見て楽しい農園づくり」を意識して、レタスのボーダー花壇やミニトマトタワー等、魅せる畑づくりにも取り組み、隣接する貸区画との差別化を図ることで、利用者の興味・関心を引き出すことができた。
緑のカーテン設置	上段エリアの芝生広場に、ゴーヤのカーテンを設置した。散歩利用の方にも興味をもってもらえるように、育て方等についての掲示物も合わせて設置した。	<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期及び回数：5月 ・収支：収入0円-支出2,250円 =-2,250円 ・実施結果考察：日頃の水やりには、障害者支援施設の皆様のご協力くださった。

中段エリア 「ふれ	岡津町ふれあい公園内には、地域住民や利用者が集える場所がないため、芝生広場を中心とした中段エリア一帯を、人々が集い賑わう「ふれあいゾーン」としていくための仕掛けづくりに特に力をいれて取組んだ。	
あいゾーン」の 創出・魅力 アップ	<p>ハートフル菜園（レイズドベッド）の活用・協働 野菜づくり</p> <p>特別養護老人ホームの皆様と協働で、レイズドベッドに野菜の植え付け・手入れ作業を定期的に行った。</p> <p>レイズドベッドで育てた野菜： イチゴ、インゲン、落花生、ニンジン、大根、ホウレンソウ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期及び回数：通年実施（全8回） ・参加人数：各回5～6名 ・収支：収入0円-支出5,570円 =-5,570円 ・実施結果考察：施設の皆様は、足腰は不自由でも慣れたご様子で、とても生き活きと作業されていた。猛暑時は、水分補給をしていただきながら、楽しくお手伝いしていただいた。ホウレンソウについては、コロナウィルスの感染拡大を防ぐため協働での収穫作業は行えない代わりに、スタッフが収穫した野菜を施設にお届けし、施設職員の皆様に調理していただき、召しあがっていただくことができた。
	<p>じゃがいものお父さん、お母さんになろう！ ～追肥、土寄せ、収穫～</p> <p>3月に植え付けてもらった中段エリアのじゃがいもについて、手入れから収穫までを、参加者に呼びかけ、一緒に行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期及び回数：5～6月 ・参加人数：各回14名 (200円・3月植付時に徴収) ・収支：収入2,800円-支出2,300円 =500円 ・実施結果考察：イベント時に限らず、多くの方が中段エリアを訪れてくれるようになった。収穫では、一人10個以上のじゃがいもを収穫できた。
	<p>ハーブの寄せ植え教室（キッチン菜園講座）</p> <p>地域の皆様に、育てる楽しみ・食べる喜びを味わってもらう目的で、ハーブと季節のお花を用いた寄せ植え教室を、中段エリア芝生広場にて開催。植え方・育て方のみでなく、調理方法まで説明した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期及び回数：8月 ・参加人数：7名 (500円・材料費込) ・収支：収入3,500円-支出17,800円 =-14,300円 ・実施結果考察：参加者の中には公園を知らなかった方もおり、知名度向上につながった。
地域障がい者 支援施設との 協働野	<p>空区画（団体区画）を活用し、地域障害者支援施設の皆様と一緒に、ダイコン・ニンジンを植付～収穫まで行った。日々の管理は、施設の皆様には灌水と観察（虫の発見、捕殺</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期及び回数：9月～1月 ・参加人数：各回12名 ・収支：収入0円-支出3,480円 =-3,480円 ・実施結果考察：植え付けでは、手先が不自由

菜づくり	等)を、間引き等の細かな作業は弊社職員により行った	であっても植え付けしやすいよう、段取りや播種方法等工夫した。収穫では、最初は土を触るのを嫌がっていた方も、最後は笑顔になっていた。
おいしい収穫祭(特別養護老人ホームとの連携)	<p>夏と秋に、公園向かいの特別養護老人ホームの施設をお借りし、レイズドベッドで育てた野菜や公園内で収穫した野菜を、施設利用者と共に調理し、味わった。</p> <p>【調理した野菜】夏・・・じゃがいも、オクラ、ピーマン、ナス、プチトマト、レタス、インゲン、大葉、梅 / 秋・・・サツマイモ</p> <p>【作ったもの】夏・・・コロッケ、サラダ、てんぷら(素揚げ)、インゲンのマヨネーズあえ、大葉と梅のおにぎり、梅ジュース / 秋・・・石焼き芋、大学芋、サツマイモのおにぎり、蒸かし芋コロッケ、豚汁</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期及び回数：7月、11月 ・参加人数：各回 150名(うち調理に手伝ってくださった方は30名) ・収支：無料 ・実施結果考察：涙を流し昔を懐かしみ、食べることを喜んでくださった方もいた。施設利用者のご家族の方もご参加くださった。
花いっぱい活動	<p>園内のプランターや花壇、スロープ沿いにおいて、季節の花やチューリップの植付を行った。</p> <p>【植えた花苗及び球根】マリーゴールド、コリウス、ペチュニア、ブルーサルビア、ベゴニア、宿根サルビア、ストック、ビオラ、パンジー、アイスチューリップ、シロタエギク、チューリップ、スイセン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期及び回数：通年実施 ・収支：収入0円-支出143,000円 =-143,000円 ・実施結果考察：アイスチューリップを時期をずらして三度植え、冬枯れの公園に彩りを与えることができた。他では見られない時期に咲くチューリップをみて、皆様珍しがり喜んでいただけた。また、春に咲いた1300球のチューリップは大変好評で、春には散歩の楽しみの増強・魅力アップに大きく貢献できた。
見て楽しむお野菜ロード	<p>1) おくらの花道：入口から中段エリアまでのアプローチ沿いに、オクラの種を植え付け、農園利用者以外の利用者にも、公園を楽しく散歩できる仕掛けづくりに取り組んだ。土の固さ・肥料不足が心配されたため、作付け前には、栽培相談員のアドバイスのもと、堆肥を混ぜ込み耕運</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期及び回数：5月～ ・収支：収入0円-支出4,850円 =-4,850円 ・実施結果考察：今年は暖冬の影響もあり、様々な野菜を11月上旬まで楽しむことができた。おくらの花道は去年に引き続き、大変好評で、「今年も楽しみにしていた」というリピーターが多数おり、ニーズの創造、しいては公園のファンづくりに大きく貢献できたと思う。老

	<p>を行い、野菜の知識のあるスタッフが野菜の生育状況を確認しながら、高頻度での施肥を行った。</p> <p>(2) ピーマンの植付け 多くの利用者に長期間収穫を楽しんでもらうために、入り口付近から中段エリアにかけて収穫時期の長い(=作付の切替えを気にしなくてよい)野菜苗を花壇に植えた。</p> <p>(3) 野菜プランター(ナス、ピーマン)の設置 多くの利用者に中段エリアに足を運んでもらうために、野菜プランターを設置。コンパニオンプランツ(マリーゴールド)を組み合わせた寄せ植えで、見た目も楽しいものにした。</p>	<p>人ホームの皆様が公園に頻繁に訪れてくれるようになったので、利用者の幅も広がった。プランターは乾きやすいという欠点があったが、地域の皆様(障がい者支援施設の皆様)に協力いただくことで、暑い時期も水不足にならずに10月中旬まで収穫を楽しむことができた。</p>
<p>さつまいもチャレンジ(芋ほり体験)</p>	<p>空いている大区画を活用して植えていたさつまいもについて、収穫イベントを実施。</p> <p>※イベント概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 好きな株を1株選んでもらい、掘ってもらう。どんな芋が何個採れるかは運次第。 採れたサツマイモはすべてお持ち帰り可。芋が少なかったり、小さくても、おみやげ(事前に収穫しておいたサツマイモ)有、はずれ無し。 	<ul style="list-style-type: none"> 実施時期及び回数：11月 参加人数：16組(100円/株) 収支：収入1,600円-支出12,000円 =-10,400円 実施結果考察：大区画には、100株のサツマイモを植えることができ、多くの市民に農とふれあう楽しさを伝える事ができた。イベント時もスペースも広くとれるうえ、株を自分で選ぶ楽しさも味わってもらうことができた。
<p>季節の装飾「門松制作・設置」</p>	<p>門松を製作し、公園入口に設置した。材料は、隣地の竹林にて採取(地主様了承済)。製作作業は、場所と道具の都合上、他公園にて実施した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 実施時期及び回数： <ul style="list-style-type: none"> (製作)12月24日~28日 (設置)12月28日~1月10日 収支：収入0円-支出7,000円 =-7,000円 実施結果考察：立派な門松ができ、地域の皆様に喜んでいただくことができた。

(事業報告書様式12)

利用者アンケート結果

■公園アンケート(平常時)集計結果

・実施期間及び対象人数：平成31年4月～令和2年3月、32名

・結果：

1 性別・年齢・住所【男15・女17】、【10代4/20代6/30代5/40代4/50代4/60代5/70代1/80代3】、【市内2・区内30・県内0・県外0】

2 来園目的(複数回答可)【分区園の利用5・散歩11・運動3・遊び2・犬の散歩3・野菜観察5・植物観察8・生き物観察1・栽培相談2・収穫体験23・その他(チューリップをみに7・じゃがいものようすをみにきた3・梅をみにきた9)】

3 来園頻度【初めて5・ほぼ毎日9・週に何度か12・月に何度か6・その他()】

4 来園手段【徒歩23・自転車5・バス・電車4・その他()】

5 来園しようと思ったきっかけ、情報入手方法(複数回答可)

【通りがかり12・公園スタッフから声をかけられた8・ロコミ9・公園の掲示板をみて5・倉庫内のホワイトボードをみて0・ホームページをみて1・地域の掲示板や広報をみて7・その他(野菜の手入れ5・収穫体験14)】

6 今回訪れた場所(複数回答可)【梅林12/上段14/スロープ,中段付近18/下段10/公園全体2】

7 きれいさ【満足30理由(いつも色々な植物が咲いていてたのしく綺麗です/職員の方が汚れないようマット等工夫してくださっている/トイレがきれい)・やや満足2(たまにタバコが落ちているため)・普通0・やや不満0・不満0・わからない0】

8 使いやすさ【満足29理由(目線の高さの野菜が子供でも収穫しやすかったです/蛇口に石鹼がついている)・やや満足3理由(日陰があるといい)・普通0・やや不満0・不満0・わからない0】

9 安心感【満足31理由(いつも職員の方がいて感じがよく安心できる)・やや満足0理由()・普通1理由(夜間に若者がたむろしていることがあったため)・やや不満0・不満0・わからない1】

10 掲示物のわかりやすさ【満足28理由(イラストがかわいいです/毎月イベントとかあるのか見やすくてよいと思います)・やや満足2・普通2・やや不満0・不満0・わからない0】

11 植物の管理状態について【満足32理由(いつ来ても綺麗です/チューリップ、オクラ、梅、すべて綺麗でした)・やや満足0・普通0・やや不満0・不満0・わからない0】

12 催し・イベントについて

【満足32理由(手軽に植え付けから収穫まで体験できてよかった・大きなサツマイモがゲットできて大満足です・知らないハーブや調理方法が知れたから・ワンコインは安いのでまた参加したいです)・やや満足0・普通0・やや不満0・不満0・参加したことがない0】

13 職員の対応について【満足32理由(感じがよい/丁寧に案内をしてくださったので/親切/的を得たアドバイス感謝します。おかげで虫がいなくなりました。)・やや満足0・普通0・やや不満0・不満0・わからない0】

★総合評価【満足30理由(チューリップがこんなに咲いている場所は近所になく、とても感動し

ました/よい公園が近所にあつてうれしい/センスのよいイベントをやっている)・やや満足 1 (利用料金をもうちょっと安くしてほしい)・普通 0・やや不満 0・不満 0・わからない 0】

14 また来たいですか?【また来たい 32 理由 (楽しかったので/近いので、また収穫体験に来たいと思います/これからも寄り道したいと思います)・もう来ない 0・わからない 0】

15 ご要望・ご意見、やってほしい催しなど (子供でも手軽にできる芋ほり等/食べるイベント/料理教室/オクラの収穫/梅の収穫)

16 興味のある作業【野菜の手入れ 7・果樹剪定 4・除草 0・花植え 3・草花手入れ 0・果樹や野菜の収穫 29・イベント企画運営 1・公園内での野菜の調理 3・その他 ()】

■分区分園利用者アンケート集計結果

・実施期間及び対象人数：平成 31 年 3 月、30 名

・結果：

1 年齢層【20 代 0・30 代 0・40 代 2・50 代 3・60 代 7・70 代 5・80 代 2】

利用方法【単独利用 5・夫婦利用 6・親子利用 4・グループ利用 3】

2 満足度【とても満足 2・満足 11・ふつう 7・やや不満 1・とても不満 0】

3 指定管理者 横浜植木㈱の働き【とても良かった 6・良かった 11・ふつう 3・悪かった 0・とても悪かった 0】

4 分区分園の利用頻度【毎日 3・3 日に一回 5・1 週間に一回 13・2 週間に一回 2・1 か月に一回 1 (冬)】

5 分区分園の利用時間【春：早朝 5・午前中 13・午後 3・夕方 1/夏：早朝 7・午前中 8・午後 3・夕方 4/秋：早朝 3・午前中 11・午後 6・夕方 2/冬：早朝 2・午前中 8・午後 10・夕方 2】

※早朝 (6 時～9 時)、午前中 (9 時～12 時)、午後 (12 時～15 時)、夕方 (15 時～18 時)

6 ご利用目的【趣味 13・健康 8・生きがいつくり 4・お子様の食育 2・その他 (他者との交流)】

7 分区分園を通して新しく築いた関係はあったか【はい 8・いいえ 13】

8 日常管理の頻度【週一回程度 9・月に一回程度 10・2 か月に一回程度 1・3 か月に一回程度 0・していない 1】

9 倉庫の使い勝手について【良かった 18・悪かった 3】

10 9 で悪かった と答えた方は、その理由【長い支柱が入らない 2 /暗い/ 鍵がなかなか開閉できないことがあった】

11 ご意見、ご要望【利用料を下げたのが良かった/ありがとうございました/倉庫がいつもきれいで道具もお借りできたので、ロッカーをあまり利用しなくても事足りた。U ポールやロングポールをしまうところだけあると尚よいと思います/テーブルの横のゴミ散らかしを片づけることがあり嫌な気持ちになった。公園を管理する側の大変さがよくわかりました。横浜植木の方には、いつも笑顔で挨拶してくださり、いろいろ教えて頂き、時には色々手直しや掃除等をしていただき大変感謝しています/春～夏に蟻の大量発生があり悩まされた。効率的な駆除をお願いしたい/年間

利用料が高すぎる。野菜の処理場所を共同で使える場所がほしい（車の乗り入れができない） / 様々な季節に合った苗を販売してほしい/3年間ありがとうございました】

■公園アンケート(イベント時)集計結果

・対象イベント及び人数：じゃがいものお父さんお母さんになろう（収穫）、ハーブの寄せ植え教室、さつまいもチャレンジ 延べ37名

・結果：

1 性別・年齢・来園手段【男 20・女 17】、【10代 5/20代 2/30代 6/40代 7/50代 10/60代 5/70代 2/80代 0】、【徒歩 16・自転車 4・車 5・電車 12】

2 公園イベントへの参加回数【初めて 27・2回目 8・3回目 2】

3 2で初めての方へ イベントの情報源【通りがかり 0・公園スタッフから声をかけられた 3・口コミ 6・公園の掲示板をみて 3・ホームページをみて 1・地域の掲示板や広報をみて 14】

4 2でイベントへの参加回数が複数回の方【①リピートの動機（複数回数可）【イベント内容に興味があった 8・公園に来ることが習慣になっている 0・その他（前回も楽しかったから 1）】【②新しく築いた関係の有無（同じ学校に通っている友達ができただけ）】

5 満足度【満足 27 理由（じゃ：植えたじゃがいもがこんなにたくさん収穫できて驚いた/たくさんじゃがいもが採れてうれしい/育てるのも楽しかったから/ハー：珍しいハーブがかわいく植わってよかった/材料代もいれてこの価格は安すぎ/食べるのが楽しみ/さつ：大きなサツマイモが採れて嬉しい/おみやげまで頂けてうれしいです/家族みんなで楽しめました）・やや満足 0 理由（）・普通 0・やや不満 0・不満 0】

6 感想・提案・意見【じゃ：植え付けから収穫まで、丁寧に教えていただき、ありがとうございました/また同じようなイベントをやってほしい/とても楽しかった。子供もじゃがいもが増えててうれしそうでした/ハー：テントのおかげで暑さをしのげました。ありがとう。/想像以上の完成度でかわいくてうれしい/少数の参加者だったので先生と話せてよかったです/こんな公園があるのを知りませんでした。また利用します/さつ：いただいたサツマイモとの味くらべが楽しみ/気軽に参加できる収穫体験が今後もあるとうれしいです/スタッフの方が丁寧でした】

7 今後公園でやってほしいイベントや企画【収穫体験や野菜づくり 7/子供が参加できるもの 3】

8 興味のある作業【野菜の手入れ 3・果樹剪定 1・除草 0・花植え 5・草花手入れ 1・果樹や野菜の収穫 22・公園内での野菜の調理 11】

（事業報告書様式 13）

研修実施報告

実施日	研修名	内容及び効果
4月5日	接遇・個人情報保護研修	個人情報保護、クレーム対応についての研修を実施した。
5月10日	施設長研修	事業計画、体制、指定管理運営全般、安全管理などについての研修を指定管理課課長を講師として

		各公園所長を対象に実施。
8月7・8日	公園における大規模災害時を想定した危機管理図上演習	根岸森林公園主催で危機管理スペシャリストを講師に迎え横浜市、中区役所も参加し公園における減災防災演習、災害対応の意識確認を行った。
8月20日	植栽管理技術①	当団体工事部社員を講師に、正しい作業機械の扱い方、フルハーネスの紹介、事故事例紹介などの研修を行った。
11月6日	植栽管理技術②	協力会社（造園）社員を講師に、危険な高所作業の事故事例などについて学んだ。
1月27日	安全帯研修	安全帯の使い方や高所作業での危険予知等について外部講師から学んだ。
毎月実施	植栽管理技術研修③	野菜の栽培技術及びその指導について、栽培相談員を交え、他農園付き公園と合同で、よりよい作付計画や利用者へのアドバイス方法等について学んだ。